

- 一 群雁北行之事元文下軍之事
- 一 淳義家公匡房卿より軍法之奥義を傳ふ事
- 一 能登を子助川村へ奉歸之事
- 一 悪童形義氏公横山殿毒害之事
- 一 淡河合戦より越山腹養水之事
- 一 安保元年評定下忍之事

羽浮記卷之第六

齋藤三郎忠房の膳屋掃部と追ふ事

酒田より膳屋掃部とある刻の侍隨兵士七騎斗て
 全月所まで羣あるよりあるの誰よりも早く破れ
 とぞう一時洗炮の家より新多三郎忠房の膳屋掃部
 二玉をみてさへ入るやうなる事より破れに堪へず
 には元燈中とありて散はげしと甚掛く洗炮
 を打掛けしに日暮中遠ひけし膳屋が来るなる鶴毛乃